

## 議 事 録

会 議 名	令和5年第4回瑞穂警察署協議会（定例会）																													
日 時 ・ 場 所	<p>令和5年12月8日（金） 午後3時30分から午後5時15分までの間</p> <p>-----</p> <p>瑞穂警察署 講堂</p>																													
出 席 者	<p>1 委員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">西崎 久芳</td> <td style="width: 33%;">会長</td> <td style="width: 33%;">柘植 生男</td> <td>副会長</td> </tr> <tr> <td>舟橋 美任</td> <td>委員</td> <td>山内 祥光</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>筒木 幸枝</td> <td>委員</td> <td>北野 純子</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>佐上 美雪</td> <td>委員</td> <td>山本 五十次</td> <td>委員</td> </tr> <tr> <td>市川 幸子</td> <td>委員</td> <td>林 千栄</td> <td>委員</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上10名（定数10名）</p> <p>-----</p> <p>2 警察署員</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">安藤署長</td> <td style="width: 33%;">押村副署長</td> <td style="width: 33%;">菱川警務課長</td> </tr> <tr> <td>天野会計課長</td> <td>落合生活安全課長</td> <td>大野刑事課長</td> </tr> <tr> <td>曾田交通課長</td> <td>鈴木警備課長</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">以上8名</p> <p>-----</p> <p>3 有識者等 なし</p>	西崎 久芳	会長	柘植 生男	副会長	舟橋 美任	委員	山内 祥光	委員	筒木 幸枝	委員	北野 純子	委員	佐上 美雪	委員	山本 五十次	委員	市川 幸子	委員	林 千栄	委員	安藤署長	押村副署長	菱川警務課長	天野会計課長	落合生活安全課長	大野刑事課長	曾田交通課長	鈴木警備課長	
西崎 久芳	会長	柘植 生男	副会長																											
舟橋 美任	委員	山内 祥光	委員																											
筒木 幸枝	委員	北野 純子	委員																											
佐上 美雪	委員	山本 五十次	委員																											
市川 幸子	委員	林 千栄	委員																											
安藤署長	押村副署長	菱川警務課長																												
天野会計課長	落合生活安全課長	大野刑事課長																												
曾田交通課長	鈴木警備課長																													
諮 問 事 項 等	交通事故抑止対策～区民の防衛意識を高めるために～																													
答 申 等 の 概 要	<p>1 事故要因を具体的に示した情報発信の強化</p> <p>2 全世代に対する効果の上がる交通安全教育の推進</p> <p>3 歩行者及び自転車に対する交通安全ルールの街頭指導の推進</p>																													
そ の 他	次回開催予定 令和6年2月下旬																													

会議の経過及び発言の要旨	
1	会長挨拶
2	署長挨拶
3	各種報告
	(1) 管内の犯罪発生状況（生活安全課長説明）
	(2) 管内の交通事故発生状況（交通課長説明）
4	前回の答申に対する具体的施策の推進状況（警備課長説明）
	(1) 諮問事項
	大規模災害発生時における警備諸対策について
	(2) 答申事項
	ア 発災時における迅速な情報収集と情報発信の仕組みの強化
	イ 災害発生時の安全・安心に向けた取組と地域住民や関係機関との連携の強化
	(3) 推進施策
	ア 答申事項アについて
	発災を想定した署員の安否確認訓練の実施
	署員の私用携帯電話機を使用した情報収集訓練の実施
	退職警察官組織と連携した情報伝達訓練の実施
	区役所や消防署等との情報共有体制の整備
	イ 答申事項イについて
	救助用ボートによる水難救助訓練の実施
	区役所における代替指揮所設置訓練の実施
	地域の会合を活用した災害広報の実施と交番員と地域住民との関係
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
構築の推進	
瑞穂区医師会災害時医療救護所訓練への参加	
瑞穂消防署との合同訓練の実施	
瑞穂区民まつりにおける災害広報の実施	
大型ホームセンターにおける災害広報の実施	
5 諮問	
(1) 諮問事項	
交通事故抑止対策	
～ 区民の防衛意識を高めるために～	
(2) 諮問事項の設定理由等（交通課長説明）	
瑞穂区内においては、令和4年と令和5年に、青信号に従い横断歩道を横断中の歩行者や自転車利用者が自動車と衝突した交通死亡事故が発生した。	
区民に交通事故に対する危機意識を持ってもらうためにはどうすればよいか。	
区民に交通ルールを理解し守ってもらうためにはどうすればよいか。	
区民一人一人に、適切な情報を広く発信し浸透させるためには、どのような方法が効果的であるか。	
6 協議	
委員	・ 警察においては、できることは全てやってもらっていると思うが、地道に継続してやってもらうことが大切だと思う。
	・ 小学生や中学生、高校生からお年寄りまで、幅広い年齢層への働
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
	きかけが大切だと思う。
	・ 小学生、中高校生に働き掛けるには、学校との連携が重要だと思う。
委員	・ 青信号でも車が止まったことを確認してから横断歩道を渡るよう、交通安全教育を徹底することが重要だと思う。
	・ このような教育は、幼いころから繰り返し実施することが重要だと思う。
委員	・ 保育園や幼稚園に通う子を持つ母親に危機意識を持ってもらい、自分の子に教育してもらおう施策を行ってはどうか。
	・ 青信号に従って横断歩道を渡れば危険はないと考えている親は多いのではないか。
	・ 地域の住民の間で、危険箇所の情報共有ができる仕組みを作ることが大切だと思う。
委員	・ 小学校や中学校に通う児童や生徒へ自転車に乗る際の交通安全教育を推進してはどうか。
	・ 自転車に乗っている子供を見て危険な運転をしていると感じることがよくある。
	・ 警察による小学校や中学校での交通安全教育を継続して推進してほしい。
委員	・ 横断歩道が近くにあるのにそこから横断しない人をよく見かける。基本的なルールを守るよう意識づける広報が大切だと思う。
委員	・ 一時停止の道路標示に従わなかったり、信号無視をするなど交通法規を守らない自動車の運転手は多い。
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察官による街頭での監視活動は、こうした行為を抑止するために非常に効果的だと思うので、積極的に実施してほしい。</li> </ul>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車を使用する人へのヘルメットの着用率を高める活動が大切であると思う。</li> </ul>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>瑞穂区内には夜になると暗い道がたくさんある。夜間にもっと明るくなるよう道路の整備を進めれば、交通事故の抑止に繋がるのではないか。</li> </ul>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通法規を守らない自転車利用者をよく見かける。街頭活動で自転車利用者の指導や取締を推進してほしい。</li> </ul>		
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞く人が自分のことと捉えるような交通安全教育が必要だと思う。聞いた人は家庭に持ち帰り、家族で話し合えるような交通安全教育をしてもらいたい。</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩行者や自転車利用者でもスマートフォンを見ながら道路を通行している人がいる。こうした行為がいかに危険かを教える活動も必要ではないか。</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>青信号に従って横断歩道を渡っても交通事故に巻き込まれたなどの交通事故の事例を具体的に発信すれば、危機意識の醸成に有効だと思う。</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>「広報なごや」を活用した広報をすれば、効果があるのではないか。地域の高齢者に「広報なごや」は広く読まれていると思う。</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供や高齢者に対する交通安全教室も大切であるが、成年層に対する交通安全教育をどうやるかも大切だと思う。</li> </ul>		
	<table border="1"> <tr> <td>記録者</td> <td>警務係長</td> </tr> </table>	記録者	警務係長
記録者	警務係長		

会議の経過及び発言の要旨	
7 答申	
(1) 事故要因を具体的に示した情報発信の強化	
(2) 全世代に対する効果の上がる交通安全教育の推進	
(3) 歩行者及び自転車に対する交通安全ルールの街頭指導の推進	
8 その他	
次回の開催予定は、令和6年2月下旬とする。	
記録者	警務係長